

生ごみも無駄にしない！ ～食品廃棄物でバイオガス発電～

株式会社Jバイオフードリサイクル

JFEグループとJR東日本グループにより、2016年8月に設立

横浜工場では、駅ビルやエキナカをはじめ、市中から一日あたり最大80トンの食品廃棄物を受け入れ、メタン発酵することで発生するバイオガスを利用して、発電を行います。また微生物によって廃棄物が分解・減容化されますので、廃棄物の削減にも貢献しています。

こんなことができる場所



横浜工場

食品廃棄物（売れ残ってしまった商品や工場や店舗で出る生ごみ）

リテールカンパニー店舗か廃棄物の写真

フーズカンパニー食品製造工場の写真

デベカンパニー飲食店舗の写真

ウォーターカンパニー廃棄飲料写真